

スプレー缶・カセットボンベの廃棄時における 事故の防止について



スプレー缶・カセットボンベの廃棄時における不適切な取扱いによる火災や事故が発生しています。

平成30年12月16日に北海道札幌市で発生した爆発火災では、50名以上の方々が負傷するなど被害が発生し、当消防本部管内においても、スプレー缶やカセットボンベによる火災や事故が発生しています。

廃棄時には各自治体のルールをご確認の上、風通しのよい、火気のない屋外で処理していただきますようお願いします。

また、全国的に住宅火災が多発し、火災による死者が増加しています。

火気の取扱いに充分注意していただくとともに、住宅用火災警報器を設置されていないご家庭は、寝室及び階段の上部に設置してください。

スプレー缶・カセットボンベの廃棄に関すること

[一般社団法人 日本エアゾール協会 ホームページ](#)

[スプレー缶・カセットボンベは必ず中身を使い切りましょう ダウンロード](#)

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣 ○ 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策 ○ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

